平成 24 年 8 月 13 日

各　位

会 社 名 ダブル・スコープ株式会社
代表者名 代表取締役社長 崔　元根
(コード番号 6619 東証マザーズ)
問合せ先　取締役 CFO 兼経営企画本部長
竹　居　邦　彦
(ＴＥＬ．　０３-５４３６-７１５５)

(訂正)「平成 24 年 12 月期第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成 24 年 8 月 10 日に発表いたしました「平成 24 年 12 月期第 2 四半期決算短信」について、記載内容に一部訂正すべき個所がありましたので、下記のとおり訂正いたします。なお、数値データについては、訂正はありません。

記

【訂正個所】４．補足情報
（２）設備投資の実績値及び予想値

(訂正前)

設備投資の予想値

会社名	事業所名(所在地)	設備の内容	セグメントの名称	投資予定額		資金調達方法	着手年月	完了予定年月	完成後の増加能力
				総額(千円)	既支払額(千円)				
W-SCOPE KOREA CO.,LTD.	本社(大韓民国忠清北道清原郡)	第３号生産ライン	―	1,313,197	1,287,986	自己資金及び借入金	平成23年11月	平成24年９月	生産量約50%増
W-SCOPE KOREA CO.,LTD.	本社(大韓民国忠清北道清原郡)	第４号生産ライン	―	1,745,000	90,420	自己資金及び増資資金	平成24年５月	平成25年９月	生産量約35%増
W-SCOPE KOREA CO.,LTD.	本社(大韓民国忠清北道清原郡)	第５号生産ライン	―	1,745,000	―	自己資金及び増資資金	平成25年５月	平成26年９月	生産量約35%増

(注) 1　上記の金額には消費税等は含まれておりません。
2　当社の事業はリチウムイオン二次電池用セパレータ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしておりません。
3　第３号生産ラインの投資総額について、前期末においては、2,100,000 千円を見込んでおりましたが、1,313,197 千円に変更となりました。また、完成予定年月について、前期末においては平成 24 年３月を見込んでおりましたが、平成 24 年９月に変更となりました。
4　第４号生産ラインの投資総額について、前期末においては 2,750,000 千円を見込んでおりましたが、1,745,000 千円に変更となりました。また、完成予定年月について、前期末において

は平成25年４月を見込んでおりましたが、平成25年９月に変更となりました。

５　第５号生産ラインの投資総額について、前期末においては2,750,000千円を見込んでおりましたが、1,745,000千円に変更となりました。また、着手年月と完成予定年月について、前期末においてはそれぞれ平成24年４月、平成25年４月を見込んでおりましたが、平成25年５月、平成26年９月に変更となりました。

（訂正後）

設備投資の予想値

会社名	事業所名(所在地)	設備の内容	セグメントの名称	投資予定額		資金調達方法	着手年月	完了予定年月	完成後の増加能力
				総額(千円)	既支払額(千円)				
W-SCOPE KOREA CO.,LTD.	本社(大韓民国忠清北道清原郡)	第３号生産ライン	―	1,800,000	1,287,986	自己資金及び借入金	平成23年11月	平成24年９月	生産量約50%増
W-SCOPE KOREA CO.,LTD.	本社(大韓民国忠清北道清原郡)	第４号生産ライン及び第５号生産ライン	―	5,000,000	90,420	自己資金及び増資資金	平成24年５月	平成26年３月	生産量約70%増

（注）１　上記の金額には消費税等は含まれておりません。

２　当社の事業はリチウムイオン二次電池用セパレータ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしておりません。

３　第３号生産ラインの投資総額について、前期末においては、2,100,000千円を見込んでおりましたが、1,800,000千円に変更となりました。また、完成予定年月について、前期末においては平成24年３月を見込んでおりましたが、平成24年９月に変更となりました。

４　第４号生産ライン及び第５号生産ラインの投資総額について、前期末においては5,500,000千円を見込んでおりましたが、5,000,000千円に変更となりました。また、完成予定年月について、前期末においては平成25年４月を見込んでおりましたが、平成26年３月に変更となりました。

以　上